
帝塚山学院大学
 TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY


情報と職業 仕事観、キャリア

中野秀男
 情報メディア学科/ICTセンター長

1 情報と職業 労働観、キャリア 2015/10/6


今日の話

- ▶ **もう一度**
 - ▶ この講義の位置づけ
 - ▶ 講義の進め方
 - ▶ 講義のスケジュール
 - ▶ 採点:コメント用紙の内容と出席点で採点します。
- ▶ **前回の質問**
- ▶ **仕事観、キャリア**
- ▶ **「情報と職業」の教科書の内容**

▶ 2
 情報と職業 労働観、キャリア 2015/10/6 
帝塚山学院大学
 TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY


進め方(1)

- ▶ **進め方**
 - ▶ コメントや質問への回答、講義
 - ▶ 講義1:仕事の種類
 - ▶ 講義2:キャリア
 - ▶ 3人のゲストスピーカ
- ▶ **到達目標**
 - ▶ 仕事に対する理解
 - ▶ キャリアに対する理解
 - ▶ **情報メディアがどれだけ世界を変えていて、これからどう変えるか**
- ▶ **コメント用紙で毎回往復レポート**
 - ▶ コメント用紙は出席確認も兼ねています
 - ▶ 伝えたい事はc-learningを使ってもらってもかまいません
 - ▶ 講義コード:3124181

▶ 3
 情報と職業 労働観、キャリア 2015/10/6 
帝塚山学院大学
 TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY


進め方(2)

- ▶ 講義用のホームページを作成しています
 - ▶ <http://tezuka-gu-ict.jp/teachers/nakanohideo/>
 - ▶ 配布資料やVODや利用URL
- ▶ 覚えるポイント
 - ▶ 言葉を知る、意味を知る、理解する
 - ▶ キャリア、仕事観
 - ▶ なぜ働くのか？
 - ▶ [情報メディアの仕事やキャリアへの使い方](#)
 - ▶ いろいろな職業
 - ▶ 分野
 - ▶ 職種

▶ 4 情報と職業 労働観、キャリア 2015/10/6  帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY


コメント用紙

- ▶ 15回分とまとめて16枚に数行書いて講義の最後に提出
- ▶ 講義の最初に返します
- ▶ 書いて欲しいこと
 - ▶ わかったこと
 - ▶ わからなかった言葉
 - ▶ 興味があったこと(講義中の話以外でもいいです)
 - ▶ 聞きたいこと
 - ▶ 質問の答で更に聞きたいこと
- ▶ c-learningで答えてもらっても構いません
- ▶ コメント用紙は出席の替わりなので必ず提出

▶ 5 情報と職業 労働観、キャリア 2015/10/6  帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

質問(1)

- ▶ 三つの得意は見つけてないが、中野は何が得意か
- ▶ ウェブを作れるレベルは？アプリは
- ▶ ウェブデザイン関係の会社に行きたい
- ▶ ブラック企業の見つけかた
- ▶ ブラック企業の他の見つけかた
- ▶ プログラマはブラックが多いと聞くが実際は
- ▶ プログラミングの分野の職種
- ▶ プログラミングが使える職業
- ▶ 取って便利な資格は
- ▶ ソフトウェア開発に必要な資格

▶ 6 情報と職業 労働観、キャリア 2015/10/6  帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

質問(2)

- ▶ アジアやグアム
- ▶ シャープ以外に危ない会社
- ▶ 映像制作、CM制作の仕事につくのは大変か
- ▶ 映像系の仕事について知りたい
- ▶ 映像系の職に就きたいが近道は
- ▶ 自分がしたい仕事と合っている仕事はどう探す
- ▶ 会社は社会貢献や生活費
- ▶ 役所で無理なくパソコンを触る仕事
- ▶ アプリを作っても個人だとあまり儲からないのか
- ▶ ニコ動やYouTubeでお金がもらえる仕組み

▶ 7

情報と職業 労働観、キャリア 2015/10/6



質問(3)

- ▶ 情報ツールに強くならないといけないが
- ▶ 接客について知りたい
- ▶ 広告で有名な会社
- ▶ 一番好きな職種は
- ▶ 公務員はどうですか
- ▶ ホテル業、航空会社、聞きたいのは観光会社
- ▶ 就職相談は可能か
- ▶ どういう職業があるか教えて
- ▶ 専門職や伝統職はなくなるのか

▶ 8

情報と職業 労働観、キャリア 2015/10/6



質問(4)

- ▶ Googleで働くということ
- ▶ GoogleでCMを作っている
- ▶ ハッカーもある意味仕事になる
- ▶ Scratchとは
- ▶ Scratchはappinventerと同じか
- ▶ 教職をとりたいのでちゃんとした講義も
- ▶ アメリカではお金がないとダメか。日本は大丈夫か
- ▶ 労働基準法を守っている会社は少ない
- ▶ 日本では一度辞めると次が難しい
- ▶ 今の新入社員はなぜ3年で3割やめるのか


▶ 9

情報と職業 労働観、キャリア 2015/10/6




質問(5)

- ▶ 本当にやりたい仕事以外で稼ぐのは難しい
- ▶ 会社勤めはしたか？
- ▶ マイナンバーについて
- ▶ 今後生きてくる仕事や消える仕事
- ▶ やりたい仕事が消える職種があるが、どうあがいても消えるか
- ▶ 自炊は本の解体か
- ▶ 10年後に消えていく、なくなる職業
 - ▶ <http://gendai.ismedia.jp/articles/-/40925#>
- ▶ ガードナーが予測する最先端技術の未来
 - ▶ <http://make2020.net/blog/it-hype-cycle/>

▶ 10 情報と職業 労働観、キャリア 2015/10/6  帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY


情報と職業(オーム社)

- ▶ 1.情報社会と情報システム
- ▶ 2.情報化によるビジネス環境の変化
- ▶ 3.企業における情報活用
- ▶ 4.インターネットビジネス
- ▶ 5.働く環境と労働観の変化
- ▶ 6.情報社会における犯罪と法整備
- ▶ 7.情報社会におけるリスクマネジメント
- ▶ 8.明日の情報社会

▶ 11 情報と職業 労働観、キャリア 2015/10/6  帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY


働く環境と労働観の変化(1)

- ▶ 働く環境の変化
 - ▶ 企業のアイデンティティ
 - ▶ 個人のアイデンティティ
 - ▶ 専門性の向上と資格取得
 - ▶ 各業務のスペシャリスト(専門職)に vs ジェネラリスト(一般職)
 - ▶ 人事制度の変化
 - ▶ ビジネスのグローバル化
 - ▶ vs 地域に特化したローカリゼーション
 - ▶ ビジネスのスピード化

▶ 12 情報と職業 労働観、キャリア 2015/10/6  帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY


働く環境と労働観の変化(2)

- ▶ 職場環境の変化
 - ▶ 在宅勤務
 - ▶ SOHO: Small Office/Home Office、サテライトオフィス
 - ▶ モバイルオフィス
 - ▶ コワーキング、コワーキングスペース
 - ▶ 自分の机のない職場
 - ▶ ラーニングコモンズ
- ▶ 仕事内容の変化
 - ▶ 販売員の存在意義
 - ▶ 中間管理職の存在意義:運用部門/会社と開発企画部門/会社
 - ▶ 電子メールやグループウェアによる社内コミュニケーション

▶ 13 情報と職業 労働観、キャリア 2015/10/6  帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY


働く環境と労働観の変化(3)

- ▶ 職場での情報リテラシー
 - ▶ パソコンでの文書管理能 → デザインや映像にも
 - ▶ パソコンのシステム管理 → クラウド利用とPC、タブレット、スマホに
- ▶ 情報化による業務内容の変化
 - ▶ 鉄道の改札業務
 - ▶ 銀行の窓口業務
 - ▶ 旅行代理店
- ▶ 企業の情報化と求められる人材の変化
 - ▶ 情報システムに対する基礎的な知識を将来を読む力
 - ▶ 企画提案力
 - ▶ プロジェクトを管理する力
 - ▶ 業務改善のための高い視点

▶ 14 情報と職業 労働観、キャリア 2015/10/6  帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY


情報と職業(丸善)

- ▶ 1.情報化社会と職業
- ▶ 2.情報化社会と生活
- ▶ 3.情報社会と高等教育
- ▶ 4.情報技術と社会の改革
- ▶ 5.情報技術と人材育成
- ▶ 6.情報産業と国際化
- ▶ 7.情報技術とメディアの利用

▶ 15 情報と職業 労働観、キャリア 2015/10/6  帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY


キャリアの探索と形成(1)

- ▶ **キャリアを考える**
- ▶ **1.自己探求**
 - ▶ 自己理解、発達過程、能力開発
- ▶ **2.環境の検討**
 - ▶ 仕事理解、組織理解
- ▶ **3.調和・意志決定**
 - ▶ 目標設定、組織適応
- ▶ **4.行動**
 - ▶ 機会開発、関係形成、変化対応

16 情報と職業 労働観、キャリア 2015/10/6  帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY


キャリアの探索と形成(2)

- ▶ **ライフステージ論(ドナルド・スーパー(1910-1994))**
 - ▶ 成長期
 - ▶ 探索期: 14歳から25歳
 - ▶ 確率期: 25歳から45歳
 - ▶ 維持期
 - ▶ 下降期(解放期)
- ▶ **キャリアの定義(辞書)**
 - ▶ (一生の)経歴、生涯、履歴
 - ▶ 生活手段:(生涯の、または専門的な)職業
 - ▶ (職業での)成功、出世
 - ▶ 進路、経路

17 情報と職業 労働観、キャリア 2015/10/6  帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

キャリアの探索と形成(3)

- ▶ **キャリア定義の4分類(Hall, 1976)**
 - ▶ 昇進・昇格の累積としてのキャリア(地位・出世)
 - ▶ 組織のなかで
 - ▶ 専門職業としてのキャリア(専門職業)
 - ▶ 法律家、医師、学者、牧師
 - ▶ 生涯を通した一連の仕事としてのキャリア(職業経験)
 - ▶ 職業経験を通してのキャリア
 - ▶ 生涯を通じた様々な役割経験としてのキャリア(役割経験)

18 情報と職業 労働観、キャリア 2015/10/6  帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY
